



msi[®]

1 前文

目次

1. 前文	1-1
著作権表示	1-3
商標	1-3
改訂履歴	1-3
FCC-B無線周波数干渉制限準拠声明	1-4
FCC条件	1-4
CE適合性	1-4
バッテリーの規制	1-5
WEEEに関する声明	1-5
化学物質情報	1-5
RoHS声明	1-6
日本JIS C 0950材質宣言	1-6
製品のアップグレードと保障	1-6
交換可能部品の販売について	1-6
安全に関する注意事項	1-7
2. はじめに	2-1
開梱	2-2
製品概要	2-3
前側面図	2-3
後部側面図	2-5
仕様	2-7
3. ご使用の手引き	3-1
Windows 10における電源プランの設定	3-2
電源プランを選択 / カスタマイズする	3-2
独自の電源プランを作成する	3-4
インターネットへの接続	3-6
無線LAN	3-6
有線LAN	3-8
Bluetooth接続の設定	3-13
Bluetooth接続の起動	3-13
外部デバイスの接続	3-17

著作権表示

本書はMICRO STAR INTERNATIONALの著作物です。本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書に記載されている内容の正確性については一切保証いたしません。弊社は製品の品質や性能の向上の為、継続的に改善を行っており、本書の内容は予告なく変更されることがございます。

商標

本書に記載されている商標の所有権は、それぞれの商標の所有者に帰属します。

改訂履歴

- ▶ バージョン: 1.0
- ▶ 改訂日: 2016年2月

FCC-B無線周波数干渉制限準拠声明

本装置は、FCC規則パート15に準ずるクラスBのデジタル機器の制限に準拠することが試験によって確認されています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある障害を規制するために制定されたものです。本装置は無線周波数エネルギーを生成、使用、放射します。また、指示に従って正しく設置および使用しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては障害を起ささないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源を切って入れ直してみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- ▶ 受信アンテナの方向または設置位置を変える
- ▶ 本装置と受信機の距離を離す
- ▶ 本装置を受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに接続する。

注記

- ▶ FCC準拠に責任を持つ団体からの明示的な許可を受けることなく、本体に変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が取り消される場合があります。
- ▶ 放射制限に従うために、シールドされたインタフェースケーブルとAC電源コードを使用しなければなりません。

FCC条件

本製品はFCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に従います。

- ▶ 電波障害を起ささないこと。
- ▶ 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

CE適合性



本製品は、必須の安全要件および欧州指令に定められたその他の関連する規定に準拠しています。

バッテリーの規制



欧州連合: バッテリー、バッテリーパックおよび蓄電池は、分類されていない家庭廃棄物として捨てることはできません。リサイクルや処理等をする場合は公共の収集システムを利用して現地の規則に従って処理を行ってください。



廢電池請回收

台湾: より良い環境保護のために、廃棄バッテリーを再生利用または特別な処理を行う場合は個別の回収が必要となります。

カリフォルニア、USA: ボタンセルバッテリーは過塩素酸塩を含む恐れがあります。カリフォルニアで再生利用、または廃棄をするには特別な処理が必要となります。

詳細には以下のWEBサイトをご参照下さい。 <http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/>

WEEEに関する声明



欧州連合: 2005年8月13日以後にEU加盟国を流通する電気・電子製品にはWEEE指令によりゴミ箱にX印のリサイクルマークの表示が義務づけられており、廃棄物として捨てることの禁止とリサイクルが義務づけられています。

化学物質情報

化学物質規則に従って、例えばEU REACH規則（欧州議会および理事会規則(EC) No. 1907/2006）、MSIは製品内の化学物質の情報を提供します。

http://www.msi.com/html/popup/csr/evmtptrtt_pcm.html

RoHS声明

日本JIS C 0950材質宣言

日本工業規格JIS C 0950により、2006年7月1日以降に販売される特定分野の電気および電子機器について、製造者による含有物質の表示が義務付けられます。

http://www.msi.com/html/popup/csr/cemm_jp.html

http://tw.msi.com/html/popup/csr_tw/cemm_jp.html

製品のアップグレードと保障

メモリ・HDD・SSDの増設をご希望される場合、サポートセンター(supportjp@msi.com)にお問い合わせ下さい。アフターサービスをご案内いたします。お客様ご自身で増設作業を行った場合、製品保証対象外となります。

交換可能部品の販売について

特定の国または地域で本製品を購入された場合、弊社は本製品の交換用部品(またはそれに相当する部品)の供給を製品の生産終了後も最長で5年間継続致します。継続期間は仕向地の縫製や規制により異なります。サポートサービスについてのお問い合わせはsupportjp@msi.comにお問い合わせ下さい。

安全に関する注意事項



- 安全に関する注意事項をよくお読みください。
- 装置およびユーザーズマニュアルに記載されている全ての注意と警告を順守してください。



本装置は高温と多湿を避けて設置してください。



本装置の通気口は内部の部品の過熱を防ぐために使われます。通気口を塞がないでください。



- 装置が破損するおそれがあるため、60°C(華氏140度)を超える場所または0°C(華氏32度)未満の場所では保管しないでください。
- 本装置が使用可能な最高気温は35°C (華氏95度)です。



電源コードが破損し、異常な発熱などが発生する可能性がありますので、電源コードの上に物を置かないでください。



強い磁力や電力を発生している物からは常に本製品を離してください。



装置の故障や感電の原因となりますので、開口部からいかなる液体も注ぎ込まないでください。

次のような場合は、サービス担当者に装置の点検を依頼してください。



- 電源コードまたはプラグが破損した場合。
- 装置内に液体が入った場合。
- 装置が高い湿気に晒された場合。
- ユーザーズマニュアルに従って操作しても、装置が正常に動作しない、または起動しない場合。
- 装置が落下して破損した場合。
- 装置に目立った損傷がある場合。

グリーン製品の特徴

- 使用中およびスタンバイ時の消費電力を低減しています
- 環境や人体に有害な物質の使用を制限しています
- 解体とリサイクルが容易です
- リサイクルの促進により天然資源の消費を削減しています
- アップグレードが容易で製品を長くお使い頂けます
- 回収ポリシーにより廃棄物の発生を低減しています



環境保全方針

- 本製品は部品の再使用とリサイクルに配慮して設計されています。ご不要になった際はリサイクルにご協力ください。
- 本製品の廃棄の際は、お住まいの地域の廃棄物処理のルールに沿った適切なご対応をお願い致します。
- さらにリサイクル情報のため、MSIのウェブサイトのご訪問とお近くの代理店のご確認をお願いします。
- MSI製品の適切な処分、回収、リサイクル、分解につきましては、gpcontdev@msi.comでもご案内致します。



msi[®]

2
はじめに

この度は本製品をお買い求めいただき、ありがとうございます。本装置を末永く快適にお使い頂くため、マニュアルに記載された注意事項をご確認下さい。

開梱

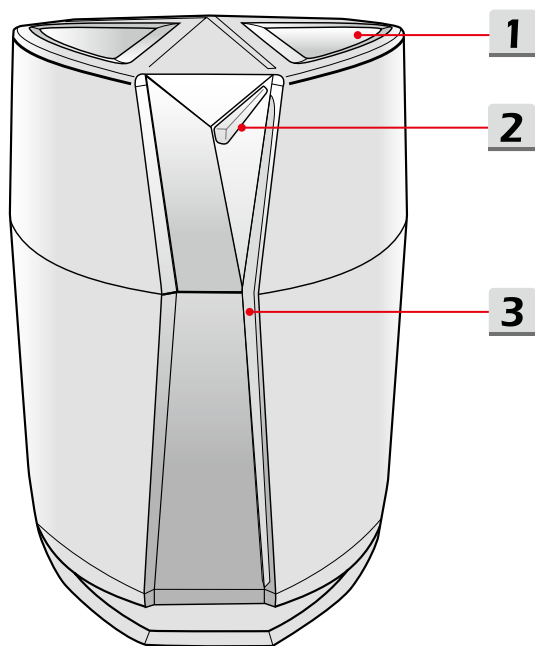
パッケージにすべての添付品が含まれていることをご確認ください。欠品または破損がある場合は、直ちにご購入された販売店へ連絡して下さい。また、梱包材は修理等の際に必要となりますので必ず保管して下さい。

- ▶ 本製品
- ▶ 製品保証書
- ▶ AC電源コード
- ▶ クイックスタートガイド
- ▶ ドライバー

製品概要

このセクションでは、本製品の基本的な特徴について説明します。イラストは参照用となります。実機とは異なる場合がありますのでご注意ください。

前側面図



1. 排気口

システム内部の熱を放出します。故障の原因となりますので、塞がないようにして下さい。

2. 電源ボタン / 電源LED



電源

電源ボタン

- 電源ボタンを押して、本製品の電源をオン/オフします。
- 電源ボタンを押して、本製品をスリープ状態から復帰させます。
- 注意：マウスを動かすかキーボードの任意のキーを押すことで、本製品をスリープ状態から復帰させることができます。

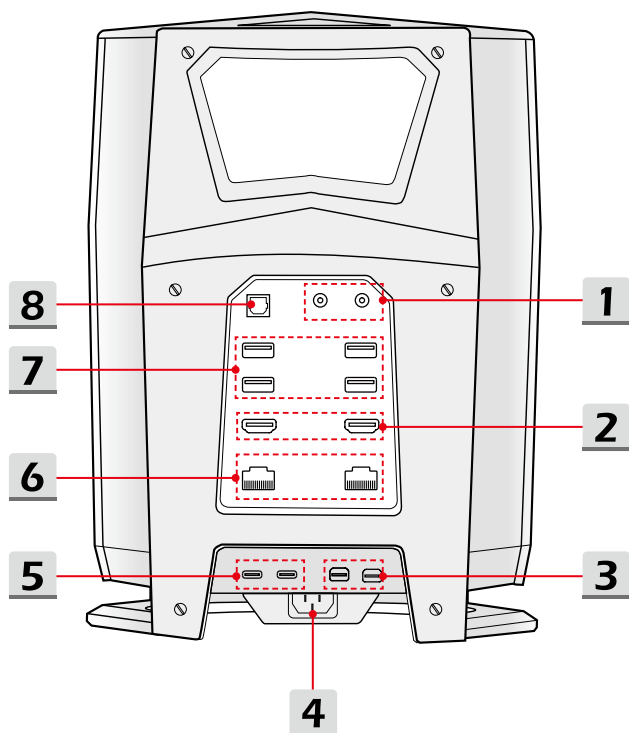
電源LED

- 本製品の電源がオンになると、LEDが点灯します。
- 本製品の電源がオフになると、LEDは消灯します。

3. ライトバー

このイルミネーションは『MSIドラゴンセンター』ソフトウェアで調節できます。

後部側面図



1. オーディオポートコネクタ



マイク
外部マイクに使用されます。



ヘッドフォン
スピーカーまたはヘッドフォン用のコネクタです。

2. HDMIコネクタ

HDMI(ハイデフィニションマルチメディアインタフェース)テクノロジーは、業界トップのインタフェースと事実上の業界標準として、高解像度 (HD)と超高解像度(UHD)設備を接続できます。

3. DisplayPort出力

DisplayPortはデジタルディスプレイインタフェースの標準です。このコネクタはDisplayPort入力を備えたディスプレイとの接続に使用します。

ご注意：究極のゲーミング体験のために、モニターはHDMIまたはDisplayPortへ接続することを強くお勧め致します。

4. 電源コネクタ

このコネクタはATX電源を接続します。

5. Thunderbolt 3 (USB Type-C)

Thunderbolt™ 3は最大40Gbpsまでの転送速度、4Kディスプレイモニタ出力および5V/3Aまでのポータブル充電のパワーをサポートします(オプション)。

6. RJ-45コネクタ

このコネクタは、ネットワーク接続用のLANケーブルを接続するために使用されます。

7. USB 3.0ポート

USB 3.0ポートはストレージデバイス、ハードドライブ、またはビデオカメラなど様々なデバイスでより高速なデータ転送を行うことができます。

8. S/PDIF出力

S/PDIFコネクタは光ファイバーケーブル経由で、外付けのスピーカーに音声 outputs するためのインタフェースです。

仕様

ここに記載されている仕様は、予告なしに変更する場合があります。本製品に予め搭載されている実際の製品は、購入したモデルにとり異なります。

ご購入されたモデルの詳しい仕様については、MSI 日本語ウェブサイト jp.msi.com を参照してください。

外形寸法	
質量	4.0 kg
CPU	
パッケージ	LGA1151
CPUプロセッサタイプ	Intel® SKL-S KシリーズCPU
コアチップ	
PCH	Intel® Z170
メモリ	
テクノロジー	DDR4 2133MHz
メモリ	SO-DIMMスロット x 4
最大	最大64GB
電源	
PSU	450W AC: 100~240V 50~60Hz 出力: +12V \equiv 37.5A 
RTCバッテリー	あり
ストレージ	
HDD	2.5" HDD x 1
SSD	M.2 SSD x 2

I/Oポート

USB	x 4 (バージョン 3.0)
Thunderbolt™ 3	x 2、USB 3.1 Type-Cインターフェース、4K出力、3A出力充電 (オプション)
マイク入力	x 1
S/PDIF出力	x 1
ヘッドフォン出力	x 1
RJ45	x 2
HDMI	x 2 (v2.0)
DisplayPort	x 2 (v1.2)

通信ポート

LAN	対応
ワイヤレスLAN	対応
Bluetooth	対応

ビデオ

グラフィックス (オプション)	NVIDIA® GeForce®MXMグラフィックス、Intel® HDグラフィックスカード
VRAM	GDDR5、GPUモデルによる



msi[®]

3

ご使用の手引き

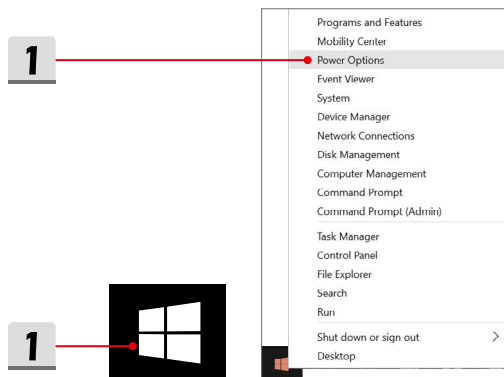
Windows 10における電源プランの設定

電源プランは、コンピューターを使用する際のバッテリー消費を節約する方法を管理のハードウェア/システム設定として、エネルギーを節約し、システムの性能を最大化し、または省エネルギーとパフォーマンスのバランスを取ることができま

す。

電源プランを選択 / カスタマイズする

1. 画面左下の[Windows]アイコンを右クリックしてメニューを表示し、[電源オプション]を選択します。
2. 電源プランのリストから一つ選択します。初期状態として[ハイパフォーマンス]が選択されています。[プラン設定の変更]をクリックして設定をカスタマイズすることも出来ます。
3. ここではコンピューターをスリープ状態にする時間とディスプレイの電源を切る時間を設定することが出来ます。[詳細な電源設定の変更]をクリックして、現在有効ではない設定や現在の設定のさらに細かい変更を行うことも出来ます。
4. それぞれの省電力プランを工場出荷時のデフォルト設定に戻すには、[プラン設定の変更] 画面で[このプランの既定の設定を復元]をクリックし、それから[はい(Y)]をクリックします。
5. [変更の保存]をクリックして完了します。



2

Choose or customize a power plan

A power plan is a collection of hardware and system settings (like display brightness, sleep, etc.) that manages how your computer uses power. [Tell me more about power plans](#)

Preferred plans

☐ **Balanced (recommended)**

Automatically balances performance with energy consumption on capable hardware.

[Change plan settings](#)

☒ **High performance**

Favors performance, but may use more energy.

[Change plan settings](#)

3

Change settings for the plan: High performance

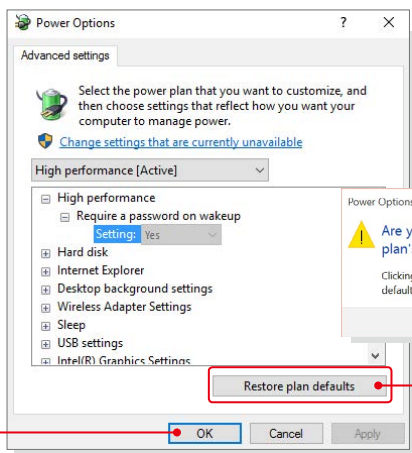
Choose the sleep and display settings that you want your computer to use.

Turn off the display: Never

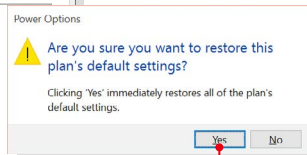
Put the computer to sleep: Never

[Change advanced power settings](#)

[Restore default settings for this plan](#)



5



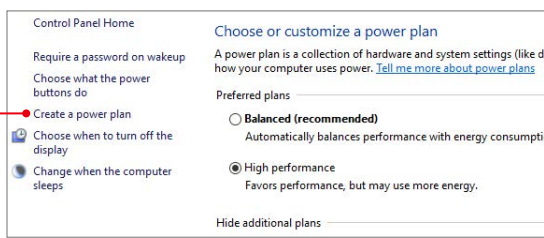
4

独自の電源プランを作成する

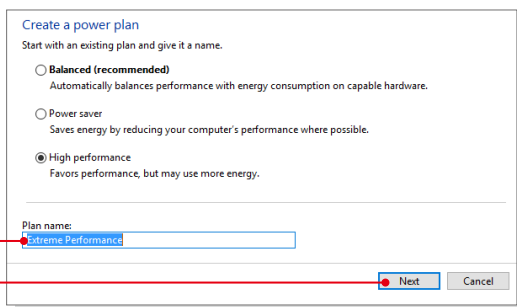
ユーザーが独自の電源プランを作成し、必要に応じてカスタマイズすることが出来ます。但し、本製品を使用する場合は、ECO Engine 省電力機能をお薦めします。

1. 画面左下の[Windows]アイコンを右クリックしてメニューを表示し、[電源オプション]を選択します。左側にある[電源プランの作成]をクリックします。
2. 既存のプランから自分の要求に最も近い設定を選択し、名前をつけて[次へ]をクリックします。
3. 新しい電源プランのために変更を行います。[作成]をクリックし、カスタマイズした省電力設定を有効にします。
4. 作成した電源プランが有効になって設定が完了します。

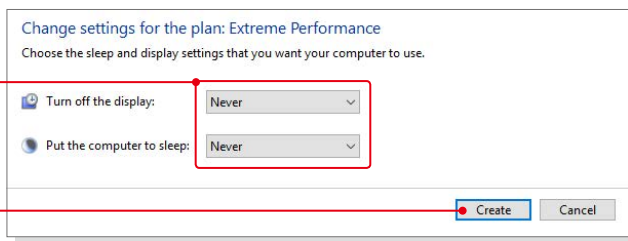
1



2

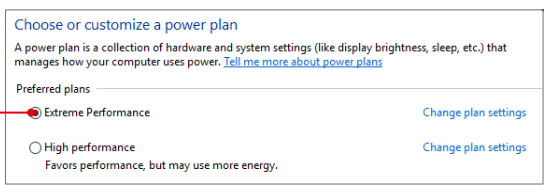


3



3

4




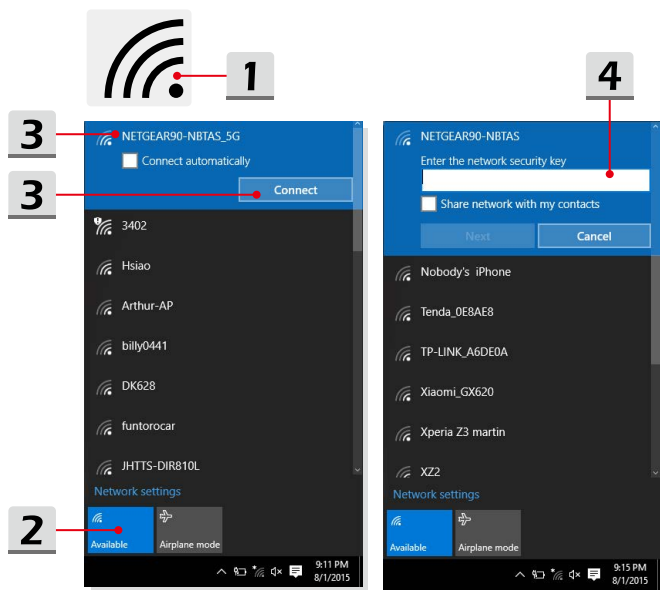
インターネットへの接続

無線LAN

無線LANは無線によるブロードバンド接続で、LANケーブルを使用せずにインターネットへ接続します。下記に従って無線LANの接続を設定します。


▶ 無線LAN接続

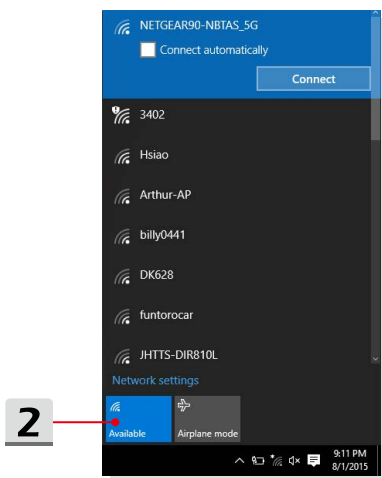
1. デスクトップを起動します。タスクトレイの右下側にある  アイコンをクリックして、ネットワーク設定を表示します。
2. ネットワーク設定に[Wi-Fi]と[機内モード]のオプションがあります。[Wi-Fi]を選択してください。
3. 表示されるネットワークのリストから接続する無線LANのSSIDを選択し、[接続(C)]をクリックします。
4. ネットワーク セキュリティキーの入力が求められるので、正しく入力後[次へ(N)]をクリックします。



▶ 無線LAN状態を検知する

機内モードが有効になると、無線LAN接続が無効になります。無線LAN接続を設定する前に、必ず機内モードがオフになっていることを確認してください。


1. デスクトップを起動します。タスクトレイの右下側にある  アイコンをクリックして、ネットワーク設定を表示します。
2. ネットワーク設定に無線LANモードが有効になるかどうかを検知します。

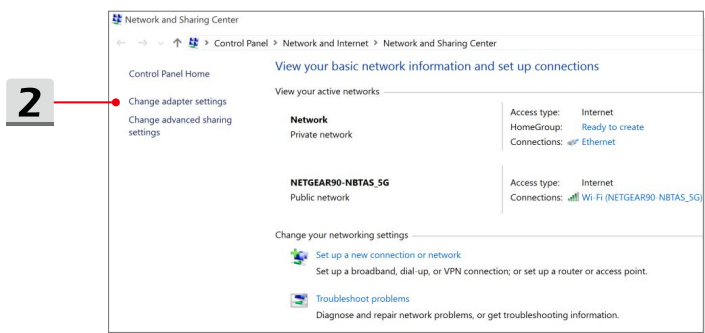
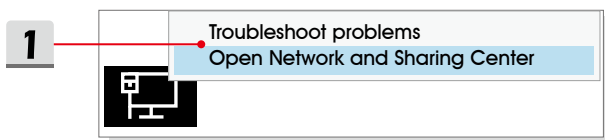


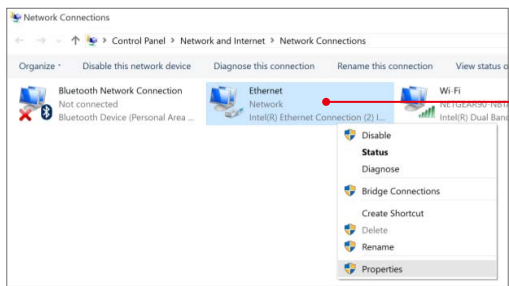
有線LAN

ケーブルやネットワークアダプタでインターネットへ接続します。動的IP/PPPoE、ブロードバンド (PPPoE) または静的IP接続を設定する前に、インターネットへの接続の設定についてはインターネット・サービス・プロバイダー (ISP) またはネットワーク管理者にお問い合わせください。

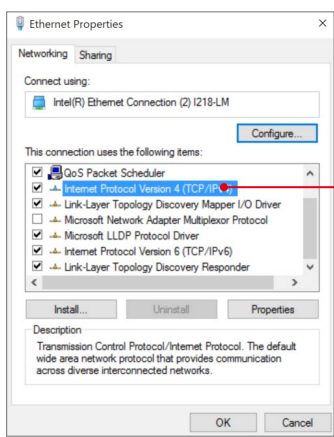
▶ 動的IP/PPPoE接続

1. デスクトップを起動します。タスクトレイの右下側にある  アイコンを右クリックして、[ネットワークと共有センターを開く]を選択します。
2. [Ethernet(イーサネット)]を右クリックして、ドロップダウンメニューから[プロパティ(R)]を選択します。
3. 表示されたウィンドウ内の[ネットワークング]タブを選択し、[インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)]にチェックが入っていることを確認し、[プロパティ(R)]を選択します。
4. [全般]タブ内の[IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。

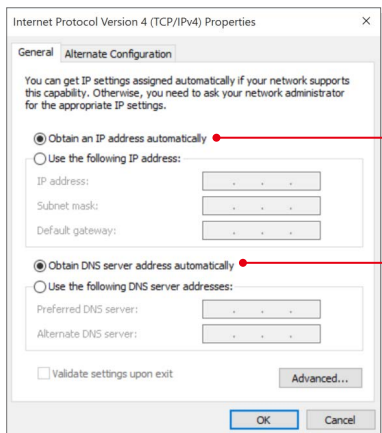




3




4

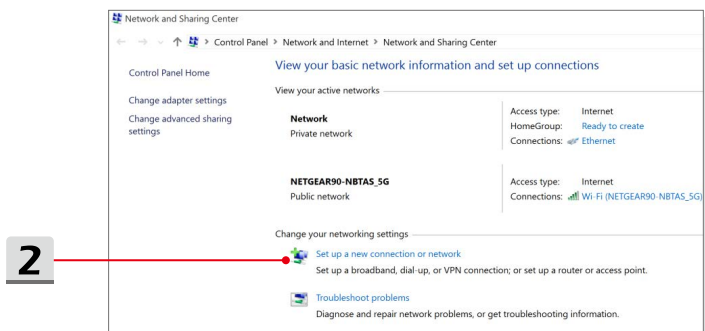
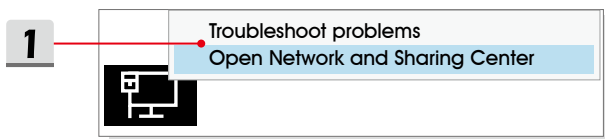


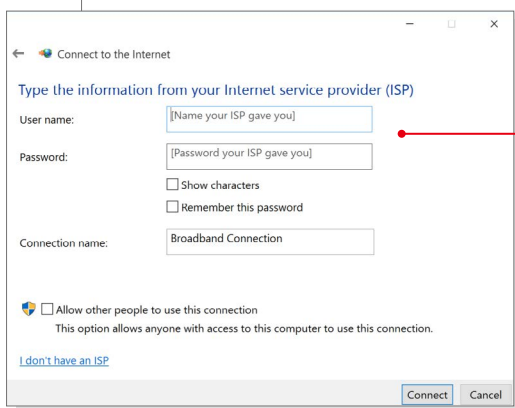
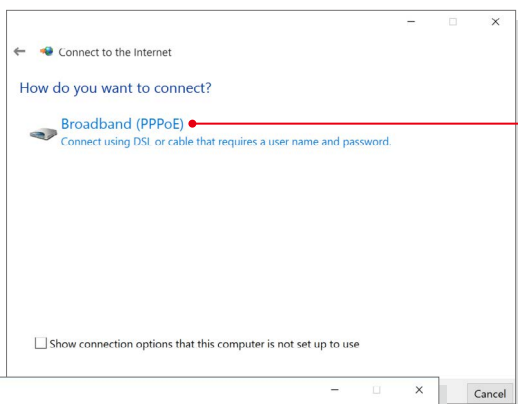
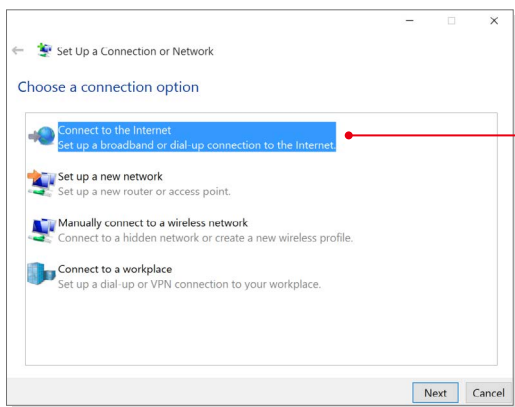
5

5

▶ ブロードバンド (PPPoE)接続

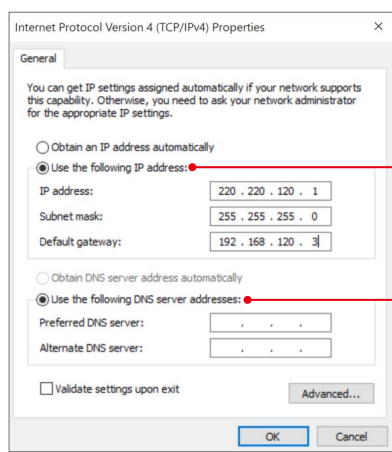
1. デスクトップを起動します。タスクトレイの右下側にある  アイコンを右クリックして、[ネットワークと共有センターを開く]を選択します。
2. [ネットワーク設定を変更する]の下で[新たな接続がネットワークを設定する]を選択します。
3. 開いた小窓内の[インターネットに接続します]を選択し、[次へ(N)]をクリックします。
4. [ブロードバンド (PPPoE)]をクリックします。
5. ユーザー名、パスワードおよび接続名を正しく入力し、[接続(C)]をクリックします。





▶ 静的IPインターネット接続

1. ひとつ前の「動的IP/PPPoE接続を設定する」のガイダンス1~4に従って設定を確認します。
2. [全般]タブ内の[次のIPアドレスを使う]と[次のDNSサーバーのアドレスを使う]が選択されていることを確認し、空欄にIPアドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイをそれぞれ入力して[OK]をクリックします。




Bluetooth接続の設定

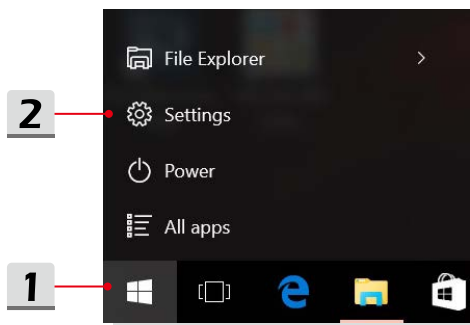
Bluetoothペアリングは2台のデバイスがBluetoothで設立された接続を通して、互いに通信を行うプロセスです。

Bluetooth接続の起動

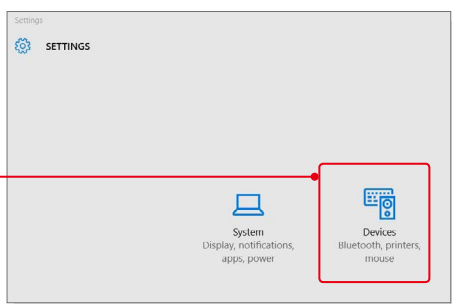
▶ Bluetooth状態を検知する

機内モードが有効になると、Bluetooth接続が無効になります。Bluetooth接続を設定する前に、必ず機内モードがオフになっていることを確認してください。

1. デスクトップを起動します。スクリーンの左下側にある  アイコンをクリックします。
2. [設定]を選択し、それから[デバイス/ Bluetooth]からBluetooth接続が有効になるかどうかを検知します。
3. Bluetooth接続を[オフ]に設定する場合は、[オン]に切り替えます。

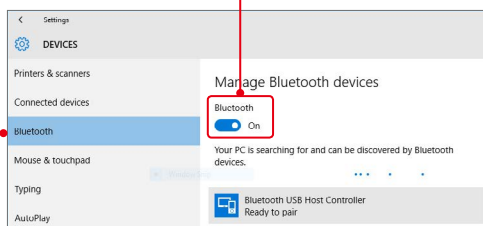


2



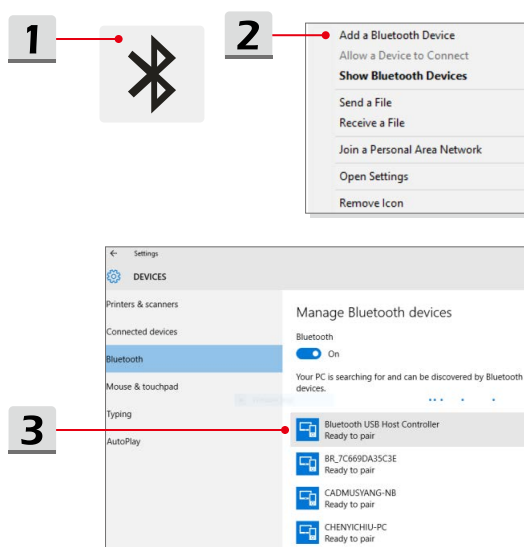
3

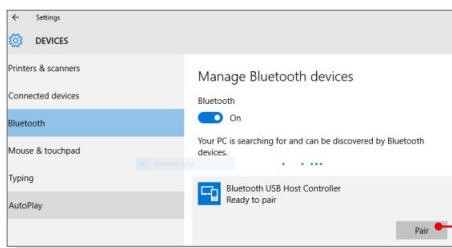
2



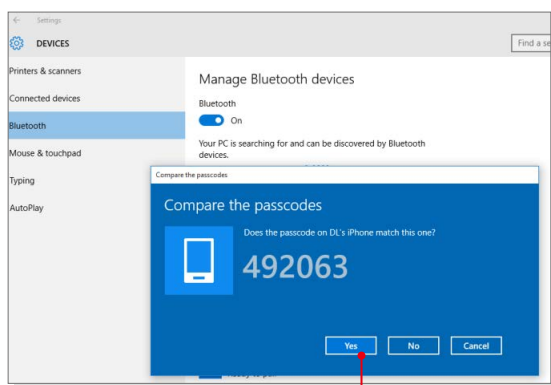
▶ Bluetoothデバイスのペアリング

1. デスクトップを起動します。タスクトレイの右下側にある[Bluetooth]アイコンを右クリックします。
2. [Bluetoothデバイスの追加]を選択します。
3. 検出されたデバイスリストから希望のBluetoothデバイスを選択します。
4. [ペアする]をクリックして進みます。
5. 本製品と選択したBluetoothデバイスの間でパスコードが一致していることを確認して、[はい]をクリックして完了します。





4



5

外部デバイスの接続

本製品はUSB、HDMI、およびDisplayPortなどの様々なI/O (入力/出力)ポートを搭載しており、それぞれの周辺機器を本製品に接続することができます。

これらのデバイスを接続するために、まず各デバイスの取扱説明書を参照してください。本製品は接続された外部デバイスを自動的に検知できますので、デバイスの検知がない場合には、[スタートメニュー/ コントロールパネル/ ハードウェアと音声/ デバイスの追加]から新しいデバイスを追加し、手動でこのデバイスを有効にしてください。

